

発議第1号

令和4年3月16日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

提出者 幕別町議会議員 田口 廣之

賛成者 幕別町議会議員 若山 和幸

賛成者 幕別町議会議員 千葉 幹雄

賛成者 幕別町議会議員 野原 恵子

ロシアによるウクライナ侵略と核兵器の威嚇を強く非難する決議
上記の議案を、別紙のとおり会議規則第14条の規定により提出する。

ロシアによるウクライナ侵略と核兵器の威嚇を強く非難する決議

ロシアは2月24日、国際社会の度重なる要請、勧告を無視し、隣国ウクライナへの軍事侵攻を開始した。

ロシア軍は非軍事施設の空港、病院、住宅までも破壊攻撃を繰り返し、無力の民間人を含め多くの犠牲者を出し続けている。

このロシアの行動は、ウクライナの人々の人権を侵害し、ウクライナの主権及び領土を侵害し、武力の行為を禁ずる国際法及び国連憲章にも違反する明確な侵略行為であり、断じて容認できるものではない。

この事態は、欧州に留まらず、日本が位置するアジアを含む国際社会の秩序の根幹を揺るがしかねない極めて深刻な事態である。

さらにプーチン大統領は、ロシアが核兵器大国であることを誇示し、先制使用を示唆するなど、核兵器で世界の諸国を威嚇するものであり、今日の世界において決して許されるものではない。

幕別町議会は、「幕別町平和非核宣言」を決議している議会であり、ロシアに対して、その侵略行為と核兵器による威嚇を強く非難するとともに、ウクライナに対する軍事行動の即時停止と完全撤退を行うよう強く求める。

政府においては、国際社会と緊密に連携しつつ、ロシアの暴挙を抑えるためのあらゆる国際努力を行うとともに、唯一の戦争被爆国の政府として、ロシアの核兵器での威嚇を強く非難することを求める。

以上、決議する。

令和4年3月16日

北海道中川郡幕別町議会